

第4回学園運営協議会

拡大

オブザーバー：島本節子さん（地域学校協働活動推進員）
上野崇之さん（日の里まつり実行委員）



授業参観・これまでの取組と今後に向けて



あまたにさん

6年生のタブレットを使用した学習をみて、自分たちの時代と比べると創意工夫があり衝撃的だった。クリエイティブな授業が繰り広げられていると思った。

子ども達は、先生の話をよく聞きながら学習していた。先生たちが、3つのC（クリエイト・コミュニケーション・チャレンジ）を意識して指導してあると思った。



くろかわさん



もりさん

グループワーク等工夫されていた。高学年は、教科担任制を取り入れてあり、子供たちを複数の教員でみていることも、子供たちの落ち着きにつながっていると思う。配慮が必要な子への支援体制づくりなど、協力したいと思った。

【教育支援部】サポーター制度の依頼が増えている。先日は、87歳の方もサポーターとして参加していただいた。学校への支援だけでなく、活動に参加したサポーターの生きがいつくりにもなっている。先生たちは、気兼ねなくサポーター申請してほしい。



あまたにさん



しまもとさん

【協働部】子供が地域のために何ができるか考え、その考えたことを大人が実現できるようにしたい。今年度、地域に「次世代育成グループ」を創設した。「日の里まつり」や「日の里地区文化祭」などを子供が企画運営できる取組にしたいと思っている。

【地域貢献部】今年の「みちあそび」は、企画から生徒会と連絡を取り合ってきた。進んで動く子供の姿が見られた。大人が主体ではなく地域の子供が主体的に参画し、学園の教育目標も地域の課題である地域活性にも成果が出ている。



ふじわらさん



もりさん

日の里の大人は、「子供たちの参画意識を高めるために」という意識で話し合い、子供を主役にするために黒子になろうとしているのが素晴らしい。日の里学園サポーター制度は、大人の生涯学習の場・生きがいつくりの場ともなっている。地域の元気をつくることは、子供にも還元される。先生たちは、遠慮なくサポーター申請してほしい。